

研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅰ
講師	保健福祉局精神保健福祉課、北九州市立精神保健福祉センター 北九州市立浅野社会復帰センター 相談支援事業所あさの 所長 黒木 由貴子 氏 ピアサポーター（精神障害のある当事者）2名 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏
開催日時	平成30年5月24日（木） 9:00 ～ 17:00
開催場所	総合保健福祉センター（アシスト21）2階講堂
参加者数	93名（ケースワーカー、保健師、PSW、相談支援専門員、生活支援員、など）
研修の内容等	<p>精神保健福祉業務に関わる行政機関及び関係機関の新任者を対象に、精神障害者についての見識を深め、関係機関との連携や現場での適切な業務ができることを目的として開催した。講義形式で幅広い内容を学んだ。①本市の精神保健福祉施策の概要②精神保健福祉センターの概要、自殺予防研修（ゲートキーパー）③精神障害者の理解と対応～当事者からのメッセージ～④精神疾患について（症状と治療など）</p> 
参加者の声	<p>【ピアサポーターさんへのメッセージ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 積極的に精神障害のある人をサポートしていこうとするのはすごいと思う。実際にご自身も精神障害者だったので、一番その人たちの気持ちを理解して支えられる存在だと思った。 心の声を聞く機会を得て、支援者としてこれからの業務責任の重大さを改めて感じた。 ピアサポーターを初めて知った。社会資源の1つとして、また1つ私自身の情報が増えたと感じた。 今後もピアサポーターというすばらしい活動を是非続けてください。 <p>【研修の感想】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法令等、根本的な部分から、精神疾患患者との関わり等具体的なところまで幅広く聞くことができ、非常にためになった。 講義はわかりやすい事例と興味深い内容だったので、精神疾患に対する認識が変わった。